

2021年度 日本工学院専門学校											
マンガ・アニメーション科											
マンガ制作3											
対象	1年次	開講期	後期	区分	選択	種別	実習	時間数	90	単位	3
担当教員	大泉 佑一			実務 経験	有	職種	漫画編集者／作画スタッフ				
授業概要											
<p>マンガ制作における各工程のプロット・ネーム・下描き・ペン入れ・仕上げの技法を学ぶ。 最低1作品のオリジナル作品を教員や講師と作成することにより、マンガ業界での編集者と取り組む形式と同様な流れを学ぶ。 業界研究を行い、自身が進む方向性に特化したレベルアップを図っていく。</p>											
到達目標											
<p>以下、二つを習得する</p> <ol style="list-style-type: none"> 個性を生かしたキャラクターを描く技術 マンガ制作全般のスキルと制作スケジュール感 自分が今後目指す掲載媒体の方向性 											
授業方法											
<p>授業内課題を通して、各工程の制作スキルの向上を図る。 オリジナル作品に関して、各工程でのチェックや打ち合わせを通し、作品クオリティの向上を図る。</p>											
成績評価方法											
オリジナル作品	50%										
課題	40%	課題毎に提出。点数により評価									
平常点	10%	積極的な授業参加度									
履修上の注意											
<p>この授業では、後期期間を通して、オリジナル作品最低1作品制作してもらうため、必ず作品を提出すること。 4分の3以上の出席をしない者は、課題の評価対象にならない。完成した作品は必ず持込み又は投稿を行う。</p>											
教科書教材											
<p>毎回授業にて資料配布や提示を行う 参考書・参考資料等は授業中に案内</p>											
回数	授業計画										
第1回	前期末制作振り返り										
第2回	キャラクター制作①／キャラのバリエーション増やす										
第3回	キャラクター制作②／キャラのバリエーション増やす										
第4回	キャラクター制作③／ファッション研究（仕事・作業着）										
第5回	キャラクター制作④／ファッション研究（欧風・ファンタジー）										
第6回	演出応用①／構図の考え方										

2021年度 日本工学院専門学校	
マンガ・アニメーション科	
マンガ制作3	
第7回	演出応用②／縦ゴマ・横ゴマの使い分け
第8回	演出応用③／見開きゴマの使い方
第9回	作画応用①／日常動作の描き方
第10回	作画応用②／アクションシーンの描き方
第11回	作画応用②／複数アクションシーンの描き方
第12回	修了作品制作①
第13回	修了作品制作②
第14回	修了作品制作③
第15回	修了作品制作④